



提出 令和 7年 2月 26日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順位

9

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 4 番 議員氏名 川崎 裕弥

質問事項 (件名)	干し芋の残渣活用と支援	答弁者 関係部長
要旨 (具体的に) 東海村内の事業者は、サツマイモの栽培から干し芋の加工・販売までを一貫して行い高品質な製品を提供している。しかし、生産が上がるにつれて大量の干し芋の残渣が発生し、農家の負担になっている。残渣活用を促進する新たな政策が必要と感じる。 1) 東海村の今までの取組を伺う 2) 干し芋農家の状況をどのように捉えているのか伺う		

質問事項 (件名)	教員研修の実績と課題及び支援体制	答弁者 関係部長
要旨 (具体的に) 義務教育の質向上や新たな教育課題への対応には、教員の資質向上が不可欠である。教員は単に知識を教えるだけではなく、児童・生徒が社会で自立し、豊かな人間性を育むための指導・支援を行う重要な存在である。近年は教育環境が変化し、教員には多様で高度な役割が求められている。現状の研修体制を確認し、教員が研修を円滑に受講できる環境の整備が求められている。 1) 新任・中堅・管理職ごとの研修内容と成果を伺う 2) 教員が自己研さんを積むための支援制度はどうなっているか伺う		

乙 表

氏 名	川崎 裕弥	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	ふれあいトークの実績と仕組み	答弁者 関係部長
要旨（具体的に） 村では、平成 26 年から毎月 1 回『ふれあいトーク』を実施している。この取組では、村民と山田村長が村政について幅広く意見交換を行ってきている。これまでの村民からどのような声が寄せられてきたのか。実施状況とその成果を確認し、村民の声を政策に反映する仕組みをより効果的にする必要がある。 1) ふれあいトークを始めたきっかけを伺う 2) ふれあいトークの成果を伺う 3) ふれあいトークを通じて、村民の課題解決につながった具体的な事例はあるか伺う		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		